

※ 帳票種別 11203

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は内職・手伝いをしましたか。 ア した 〔就職又は就労をした日は○印、内職又は手伝いをした日は×印を右のカレンダーに記入してください。〕 イ しない	1	2	3	4	5	6	7	月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14		8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21		15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28		22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31						29	30	31				

2 内職又は手伝いをして収入を得た人は、収入のあった日、その額(何日分か)などを記入してください。	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分
	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分
	収入のあった日	月	日	収入額	円	何日分の収入か	日分

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

ア 求職活動をした	(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。						
	求職活動の方法	活動日	利用した機関の名称	求職活動の内容			
	(ア) 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等						
	(イ) 職業紹介事業者による職業相談、職業紹介等						
	(ウ) 派遣元事業主による派遣就業相談等						
	(エ) 公的機関等による職業相談、職業紹介等						
	(2) (1)の求職活動以外で、事業所の求人に応募したことがある場合には、下欄に記載してください。						
	事業所名、部署	応募日	応募方法	職種	応募したきっかけ	応募の結果	
	(電話番号 )				(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他		
	(電話番号 )				(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他		

4 今、公共職業安定所又は地方運輸局から自分に適した仕事が紹介されれば、すぐに応じられますか。	ア 応じられる	イに○印をした人は、すぐに応じられない理由を第2面の注意の8の中から選んで、その記号を○で囲んでください。  (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)
	イ 応じられない	

5 就職もしくは自営した人又はその予定のある人が記入してください。	ア 就職	(1) 公共職業安定所又は地方運輸局紹介 (2) 地方公共団体又は職業紹介事業者紹介 (3) 自己就職	(就職先事業所) 事業所名 ( ) 所在地 (〒 ) 電話番号 ( )
	イ 自営	月 日より自営業開始(予定)	

雇用保険法施行規則第22条第1項の規定により上記のとおり申告します。  
 令和 年 月 日 受給資格者氏名 \_\_\_\_\_  
 (この申告書を提出する日) 公共職業安定所長 地方運輸局長 殿 支給番号 ( )

※公共職業安定所又は地方運輸局記載欄	1. 支給番号	—	2. 未支給区分 (空欄 未支給以外) 1 未支給	3. 待期満了年月日	年	月	日
	4. 支給期間 (初日)	年	月	日	~ (末日)	月	日
	7. 就業手当支給日数	日	5. 内職又は手伝いによる収入 (労働日数) (収入額)	日	円	6. 基本手当支給日数	日

次回認定日・時間	認定対象期間	月 日 ~ 月 日	※連絡事項
月 日 時から 時まで	備考		取扱者印 操作者印

(あてはまるものに○をつけ、必要なことながらを記入してください。)